



県鮭商生活衛生
同業組合（木本
太市理事長）は
13日、長崎市内
のホテルで「在住外国人の寿
司体験セミナー」を開き、中
国や韓国などの留学生ら25



人が慣れない手つきでにぎ
りずしに挑戦したⅡ写真Ⅱ。
○：日本の食文化を通じ
て交流しながら、外国人向
けのメニューや接客につい
てすし店側の理解を深めよ
うと企画。すし職人6人が
握り方を指導したほか、留
学生らも日本の飲食店への
要望などを伝えた。

○：ベトナムからの留学
生、ハアン・バ・タンさん
（28）は「回転ずしは職人さ
んが見えないので」と、間
近に職人を見て感激した様
子。「母国の友達にも自分
ですしを振る舞えそう」と
本場仕込みに自信を付けて
いた。
（田下寛明）